

地域福祉に関する徳島市民アンケート調査

アンケート調査ご協力をお願い

市民のみなさまには、日頃から、市政へのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

徳島市では現在、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちの実現をめざし、「第4期徳島市地域福祉計画」の策定を進めております。この計画は、市民の皆さんが主体的に地域にかかわり、行政とともに、地域福祉の向上をめざすものです。

このため、市民の皆さんの地域福祉に関するご意見をお伺いし、次期計画の策定や福祉推進に向けた基礎資料とするため、市民アンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、15歳以上の市民2,000人の方を無作為に抽出し、ご協力をお願いしております。回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、回答内容から個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ありません。

お忙しいところ、お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

令和7年11月

徳島市長 遠藤 彰良

＜ご回答にあたってのお願い＞

- ・この調査は、「宛名の方」ご本人がお答えください。なお、ご本人が記入できない場合には、ご家族の方等がご本人の回答としてご記入ください。
- ・調査の回答は、郵送又は電子申請のいずれかの方法により、**12月15日(月)まで**にご回答ください。
- ・電子申請による場合には、下記のQRコードをスマートフォン等で読み取り、ご回答ください。
QRコードが読み取れない場合（パソコン等）は、インターネットでURLの入力をお願いします。

QR
コード

URL: https://

- ※電子申請は、スマートフォン以外の携帯電話、アンドロイド 4.4 バージョン以前の機種、iPhone の ios4 以前の機種には対応しておりません。アンドロイド 4.4 バージョン以前の機種、iPhone の ios4 以前の機種には対応しておりませんので、ご注意ください。
- ・郵送による場合には、ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒（切手は不要）に入れ、郵便ポストにご投函ください。

＜お問合せ先＞

- 調査趣旨に関するお問合せ先：徳島市 健康福祉部 健康福祉政策課まで

電話：(088) 621-5175

FAX：(088) 655-6560

メール：kenkofukushi_seisaku@city-tokushima.i-tokushima.jp

- 調査票の記入・回収に関するお問合せ先：株式会社サーベイリサーチセンターまで

電話：(087) 823-4280（受付時間 9:00-17:00）※12:00-13:00 を除く

FAX：(087) 821-0933

※回答は、各質問のあてはまる番号に○を付けてください。

回答の中で「その他（ ）」等を選んだ場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。

あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください。【どちらかに○】

1. 男性

2. 女性

問2 あなたの年齢を教えてください。【令和7年10月1日現在の年齢を記入】

（ ）歳

問3 あなたの世帯構成を教えてください。【一つだけに○】

1. ひとり暮らし

6. 3世代世帯（自分の子と孫）

2. 夫婦のみ世帯

7. 3世代世帯（自分の親と子）

3. 兄弟・姉妹のみ世帯

8. 3世代世帯（自分の親とその親）

4. 2世代世帯（自分と親）

9. その他（ ）

5. 2世代世帯（自分と子）

問4 あなたの職業を教えてください。【一つだけに○】

1. 会社員

5. 農林漁業

9. 学生

2. 会社役員

6. 公務員

10. 主婦（夫）

3. 自営業

7. 団体職員

11. 無職

4. 派遣社員

8. パート、アルバイト

12. その他（ ）

お住まいについてお伺いします。

問5 現在のお住まいの地区はどこですか。【一つだけに○】

1. 内町地区

9. 沖洲地区

17. 入田地区

2. 新町地区

10. 津田地区

18. 不動地区

3. 西富田地区

11. 加茂名地区

19. 川内地区

4. 東富田地区

12. 加茂地区

20. 応神地区

5. 昭和地区

13. 八万地区

21. 国府地区

6. 渭東地区

14. 勝占地区

22. 南井上地区

7. 渭北地区

15. 多家良地区

23. 北井上地区

8. 佐古地区

16. 上八万地区

※お住まいの地区名が分からない場合は、町名を（ ）内にご記入ください。

（ ）

問6 現在お住まいの地区には、どのくらいの期間お住まいですか。【一つだけに○】

- | | | |
|--------------|----------------|----------|
| 1. 生まれてからずっと | 3. 5年以上～10年未満 | 5. 20年以上 |
| 2. 5年未満 | 4. 10年以上～20年未満 | |

問7 現在お住まいの地区に、住み続けたいと思いますか。【一つだけに○】

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 住み続けたい | 4. どちらかといえば他の市町村に移りたい |
| 2. どちらかといえば住み続けたい | 5. 他の市町村に移りたい |
| 3. どちらともいえない | |

問8 あなたの住む地域の状況や課題は、次のうちどれですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|----------------------------------|---------------------------|
| 1. あいさつをしない人が多い | 10. 健康に対する意識が低く、取組みが少ない |
| 2. となり近所との交流が少ない | 11. 犯罪が増加している |
| 3. 世代間の交流が少ない | 12. 災害への意識や備えが足りない |
| 4. 地域の行事や活動が活発でない | 13. 交通マナーが乱れている |
| 5. 地域の中で気軽に集まれる場が少ない | 14. 道ばたのごみが多く、ごみ出しのマナーが悪い |
| 6. 地域での子どもの見守りが少ない | 15. 外国人との共生に向けた理解や支援が少ない |
| 7. 高齢者への声かけ・見守りが少ない | 16. その他（ ） |
| 8. 障害児・者への理解や支援が少ない | 17. 特になし |
| 9. 子どもや高齢者、障害児・者に対する虐待防止への支援が少ない | |

問9 あなたがお住まいの地区で、次のような世帯を見たり、聞いたりしたことはありますか。【あてはまるものすべてに○】

- | |
|--|
| 1. 大量のものが自宅や敷地に放置されている世帯 |
| 2. 家の手入れが行き届いていなく、人が住んでいるか分からない世帯 |
| 3. 高齢者が同居の高齢者の世話（看病、介護、介助など）をしている世帯（老老介護） |
| 4. 世帯全員が近隣や地域と関わりを持っていないと思われる世帯（孤立世帯） |
| 5. 自宅にひきこもっている人がいると思われる世帯（ひきこもり） |
| 6. 高齢の親が中高年の子どもの生活を支えている世帯（8050問題） |
| 7. 親の世話（看病、介護、介助など）と子育てを同時に抱えている世帯（ダブルケア） |
| 8. 未成年の子どもが親や兄弟姉妹をお世話し、自分の時間を持たない世帯（ヤングケアラー） |
| 9. 家族の間で虐待が疑われる世帯（虐待） |
| 10. 隣近所で何らかのトラブルが起きていると思われる世帯 |
| 11. 上記以外で、課題を抱えていると思われる世帯
（具体的に ） |
| 12. いずれも見たり、聞いたりしたことはない |

「支え合いの意識を持った地域づくり」についてお伺いします。

【各世代との交流について】

問 1 0 他の世代の方々と接する機会がありますか。【一つだけに○】

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 毎日ある | 3. ある程度ある | 5. 全くない |
| 2. 十分にある | 4. 少ししかない | |

問 1 1 他の世代の方々と交流する場（町内会、地域の行事等）があれば参加したいと思いますか。【どちらかに○】

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 参加したいと思う ⇒問 1 2 へ | 2. 参加したいと思わない ⇒問 1 1-1 へ |
|----------------------|--------------------------|

問 1 1-1 問 1 1 で「2. 参加したいと思わない」に○を付けた方にお伺いします。
その理由について、ご自由に記入してください。

【お住まいの地域について】

問 1 2 現在、あなたの世帯は町内会に加入していますか。【どちらかに○】

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 加入している ⇒問 1 3 へ | 2. 加入していない ⇒問 1 2-1 へ |
|--------------------|-----------------------|

問 1 2-1 問 1 2 で「2. 加入していない」に○を付けた方にお伺いします。
町内会に加入していない最も大きな理由は何ですか。【一つだけに○】

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 役員や当番が回ってくるから | 5. 町内会があるか知らないから |
| 2. 活動内容が分からないから | 6. 町内会が存在しないから |
| 3. 加入するメリットがないから | 7. その他（ ） |
| 4. 町内会費が高いから | 8. 特に理由はない |

問 1 3 あなたは、民生委員・児童委員を知っていますか。また、民生委員に相談したことや民生委員を志望したいと思ったことがありますか。【それぞれ一つだけに○】

	名称・存在	相談の有無	志望の意向
民生委員・児童委員	1. 知っている 2. 知らない	1. したことがある 2. したことはない	1. してみたい 2. したくない

問 1 4 あなたは、ご近所や地域の人とどの程度の付き合いをしていますか。【一つだけに○】

- | |
|---------------------------|
| 1. 困っていることがあれば助け合うような人がいる |
| 2. 会えば立ち話（世間話）をする程度 |
| 3. 会ったときにあいさつをかわす程度 |
| 4. その他（ ） |
| 5. 特に付き合いはない |

問 15 おおむね5年前と比べて、ご近所や地域の人との付き合いは増えていますか。

【一つだけに○】

- | | |
|----------|----------|
| 1. 増えている | 3. 変わらない |
| 2. 減っている | |

「包括的な福祉サービス提供の仕組みづくり」についてお伺いします。

【相談・福祉情報について】

問 16 あなたは、次の福祉に関する団体等を知っていますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 徳島市社会福祉協議会 | 6. 障害者支援組織 |
| 2. 自主防災組織 | 7. NPO団体 |
| 3. 老人会 | 8. コミュニティ（まちづくり）協議会 |
| 4. 地域包括支援センター | 9. 婦人会 |
| 5. 子育て支援組織 | 10. 知らない |

問 17 日常生活や医療・福祉のことで困っていること、不安なことはありますか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 自分の健康に関すること | 7. 収入や家計に関すること |
| 2. 介護に関すること | 8. 親や子どもに関すること |
| 3. 仕事に関すること | 9. 災害に関すること |
| 4. 人間関係に関すること | 10. 買い物や通院に関すること |
| 5. 生きがい・将来に関すること | 11. その他（ ） |
| 6. 住まいに関すること | 12. 特にない |

問 18 日常生活や医療・福祉のことで困ったとき、誰に相談しますか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| 1. 家族 | 8. 医師・保健師（かかりつけの病院） |
| 2. 親戚 | 9. 社会福祉協議会 |
| 3. 近所の人 | 10. 地域包括支援センター |
| 4. 知人・友人 | 11. ホームヘルパー・ケアマネジャー |
| 5. 学校の先生 | 12. 市役所の相談窓口 |
| 6. 町内会長 | 13. その他（ ） |
| 7. 民生委員・児童委員 | 14. どこに相談していいかわからない・相談できる人がいない |

問 19 市役所の相談窓口や社会福祉協議会、地域の民生委員・児童委員、地域包括支援センター等において福祉相談に対応しています。あなたは、現在の相談支援体制は十分だと思いますか。【一つだけに○】

- | | |
|------------|----------|
| 1. 十分だと思う | 3. わからない |
| 2. 足りないと思う | |

問20 あなたは悩みや不安について、どのような方法で相談できるとよいと思いますか。

【三つまで○】

1. 県や市、公的機関が開設している窓口での相談
2. 自治会や民間団体、民生委員・児童委員、専門家など、地域の人材や組織への相談
3. 夜間や休日の対面相談
4. 夜間や休日の電話相談
5. ショッピングセンターなど、公的機関以外の場所での対面相談
6. 自宅や職場などへの訪問相談
7. パソコンやスマートフォンからのインターネット・メール相談
8. SNS（FaceBook、X（旧Twitter）・LINEなど）やチャットによる相談
9. その他（ ）

問21 あなたは、自分に必要な福祉の情報を入手できていると思いますか。【一つだけに○】

1. 入手できている
2. 入手できていない
3. 今のところ情報を得る必要がない

問22 市の福祉情報は、どのように発信されると接しやすいと思いますか（どこから入手したいですか）。【あてはまるものすべてに○】

1. 市の広報紙
2. 市のホームページ
3. ガイドブック（保健や福祉に関する情報をまとめたもの）
4. 公共施設等への掲示物・配布物
5. 自治会の回覧板
6. 市公式LINE
7. 市公式Facebook
8. 市公式X（旧Twitter）
9. 市公式Instagram
10. 市公式YouTube
11. 市公式note
12. その他（ ）

問23 生活上の困りごとを抱える人を支援するために、あなたが必要と思うものは何ですか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 日頃からの家族、親族とのコミュニケーション
2. 地域の人たちとのつながりづくりや地域の人たちの理解と協力
3. NPOや市民活動団体、ボランティアによる福祉活動
4. 同じような境遇の人同士でのつながりづくり
5. 困りごとを予防するための取組み
6. 困りごとを抱える人を早期に発見する仕組みづくり
7. なんでも相談できる窓口の設置
8. 課題に対応できる専門機関の情報発信
9. 専門機関同士の連携強化
10. 福祉人材を育成する仕組みづくり

【福祉サービスについて】

問24 現在、行政が行っている福祉（高齢者、障害者（児）、子育て支援、低所得者に対する福祉など）サービスについて、あなたの考えに近いものはどれですか。【一つだけに○】

1. 充実している ⇒問25へ	4. 充実していない ⇒問24-1へ
2. どちらかと言えば充実している ⇒問25へ	5. その他（ ） ⇒問25へ
3. どちらかと言えば充実していない ⇒問24-1へ	6. 分からない ⇒問25へ

問24-1 問24で「3. どちらかと言えば充実していない」または「4. 充実していない」に○を付けた方にお伺いします。

具体的にどの分野で福祉サービスが充実していないと思いますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 高齢者に対する福祉	4. 低所得者に対する福祉
2. 障害者（児）に対する福祉	5. すべての分野
3. ひとり親家庭、児童福祉、子育て支援	6. その他（ ）

問25 あなたのお住まいの地域に関する環境について、おおむね5年前と比べて次のことがどのように変わったと思いますか。【それぞれ一つだけに○】

	かなり 良 く な った	多少は 良 く な った	あまり 変わら な い	むしろ 悪 く な った	分から な い
1. 高齢者が生きがいを持ち、充実した生活が送れる	1	2	3	4	5
2. 障害者が社会参加し、充実した生活が送れる	1	2	3	4	5
3. ゆとりを持って充実した子育てができる	1	2	3	4	5
4. 子どもが健やかに育つ環境がある	1	2	3	4	5
5. 必要なときに充実した医療を受けることができる	1	2	3	4	5
6. 健康づくりに取り組みやすい環境がある	1	2	3	4	5
7. 誰もが生涯学習や好きな活動ができる	1	2	3	4	5
8. 住民同士の交流がある	1	2	3	4	5
9. 世代が違う人同士の交流がある	1	2	3	4	5
10. 困ったときに話を聞いてもらえる	1	2	3	4	5
11. 困ったことがあっても誰かが支えてくれる	1	2	3	4	5
12. 住まいや地域の生活環境が良い	1	2	3	4	5
13. 道路や交通の便が良く、誰もが外出しやすい	1	2	3	4	5
14. 生活面で便利である	1	2	3	4	5
15. 地域活動ができる場が身近にある	1	2	3	4	5
16. すべての人の人権が守られている	1	2	3	4	5
17. 災害などに対して安全である	1	2	3	4	5

問26 徳島市の福祉施策をより充実していくために、あなたが重要と考える取組みはどれですか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 地域の支え合いの仕組みづくり | 9. 移動手段の充実 |
| 2. 地域でのさまざまな交流活動の促進 | 10. 公共施設等のバリアフリー化の推進 |
| 3. 子どもの頃からの福祉教育の充実 | 11. ボランティアや NPO 団体の育成と活動支援 |
| 4. 出産・子育ての支援体制の充実 | 12. 地域における身近な相談体制づくり |
| 5. 高齢者の在宅生活支援 | 13. 福祉サービスに関する情報の充実 |
| 6. 障害者（児）の在宅生活支援 | 14. 防犯・交通安全・防災体制の充実 |
| 7. 健康づくり事業の充実 | 15. 福祉に従事する専門的人材の育成 |
| 8. 医療サービス体制の充実 | 16. その他（ ） |

【重層的支援体制整備事業について】

○重層的支援体制整備事業とは

介護、障害、子ども、生活困窮などの各分野において実施している相談支援などの既存の取組を活かしつつ、地域住民や世帯の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備する事業です。①包括的相談支援事業、②多機関協働事業、③アウトリーチ等事業、④参加支援事業、⑤地域づくりに向けた支援事業を一体的に実施します。

問27 徳島市では既存の支援の取組を活かしながら、制度の縦割りを超えて一体的に実施すること、また地域活動の活性化を推進することにより、複雑化・複合化した課題を抱える人・世帯、制度の狭間で生きづらさをかかえている人への支援体制を構築するために「重層的支援体制整備事業」の実施に向けた検討を行っています。

徳島市において「重層的支援体制整備事業」は必要だと思いますか。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 必要だと思う | 2. 必要性を感じない |
|-----------|-------------|

【成年後見制度について】

○成年後見制度とは

認知症や障害などによって物事を判断する能力が十分でない方について、家庭裁判所に申立てをして、本人にとって最適な「成年後見人」等を選び、後見人が財産を管理したり、身の回りの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結ぶなどの支援を行う制度をいいます。

問28 あなたは、成年後見制度を知っていますか。【一つだけに○】

- | | |
|------------|------------------------|
| 1. よく知っている | 3. 名前は聞いたことがあるが内容は知らない |
| 2. 少し知っている | 4. 全く知らない |

問29 あなた自身や親族が、認知症などにより判断が十分にできなくなった場合に「成年後見制度」を利用したいですか。【一つだけに○】

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. 利用したい ⇒問30へ | 3. 利用しない ⇒問29-1へ |
| 2. 利用したいが、利用できない ⇒問29-1へ | 4. 分からない ⇒問30へ |

	現在の参加状況	参加の希望
6. 高齢者の身の回りの世話（食事の用意や買い物の代行など）	1. 参加している 2. 参加していない	1. 参加したい 2. 参加したくない
7. 子どもたちの一時的な預かり	1. 参加している 2. 参加していない	1. 参加したい 2. 参加したくない
8. 福祉に関するNPO団体での活動	1. 参加している 2. 参加していない	1. 参加したい 2. 参加したくない
9. その他（		）

問33 どのような条件が整えば、あなたがボランティア等の地域活動を継続できる、または今後参加ができると思いますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 時間や収入にゆとりがある	7. 家の近くでできること
2. 家族に病人や介護者がいないこと	8. わずかな時間（2～3時間）でできること
3. 自分が健康であること	9. 活動に必要なお金の支援があること
4. とともに活動する仲間や友人がいること	10. ボランティア講座など、知識や技術を学べる機会や体験の機会があること
5. 趣味や特技が活かされること	11. その他（
6. 誰にでも簡単にできること	）

【地域共生社会の実現に向けて】

○地域共生社会とは

高齢化や人口減少が進み、地域、暮らしにおける支え合いの基盤が弱まる中、人と人とのつながりを再構築し、誰もが役割を持ち、お互いの存在を認め合い、支え合うことで孤立せずにその人らしい生活を送ることができるような社会のことをいいます。

問34 地域における問題や課題解決に向けた住民同士の自主的な支え合いや助け合いについて、あなたはどのように思いますか。【一つだけに○】

1. 必要であり、できる範囲で協力したい ⇒問34-1へ
2. 必要だと思わない ⇒問35へ
3. 分からない ⇒問35へ

問34-1 問34で「1. 必要であり、できる範囲で協力したい」に○を付けた方にお伺いします。
現在、協力していることはありますか。【どちらかに○】

1. ある ⇒（具体的な内容：	）⇒問35へ
2. ない ⇒問34-2へ	

問34-2 問34-1で「2. ない」に○を付けた方にお伺いします。

協力していない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 仕事や家庭のことがあり、大変でできないから
2. 地域との関わりがないため、できないから
3. 時間的な余裕がないから
4. 地域の問題等は、地域の中で解決できているため協力する必要がないから
5. 地域の問題等は、それほど深刻でないため解決する必要がないから
6. その他（ ）
7. どのようにすればよいかわからないから

問35 地域に住む住民同士が助け合い、支え合える地域づくりのために、今後、徳島市では、どのような支援を行う必要があると思いますか。【三つまで○】

1. 地域の人々が交流する機会を設ける
2. 地域福祉について学ぶ機会を設ける
3. 福祉に関する総合相談窓口を設ける
4. 孤立している障害者・介護を要する高齢者を時々訪問して声を掛ける
5. 情報提供・情報発信を充実させる
6. 町内会やボランティア等の活動団体を支援する
7. 学校等での福祉教育を充実する
8. 活動への補助金を交付又は充実を図る
9. その他（ ）
10. 分からない

「安全で安心して暮らせる環境づくり」についてお伺いします。

【買い物・通院について】

問36 買い物や病院などに行くとき、主にどのような方法で移動していますか。

【一つだけに○】

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 自転車または徒歩 | 5. 自動車・バスなどの公共交通機関で行く |
| 2. 自分で車やバイクを運転して行く | 6. タクシーを利用する |
| 3. 近所の人や知人に乗せていってもらう | 7. その他（ ） |
| 4. 家族に乗せていってもらう | |

問37 日常の買い物に、不便を感じられますか。 【どちらかに○】

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 不便を感じている ⇒問37-1へ | 2. 不便は感じていない ⇒問38へ |
|---------------------|--------------------|

問37-1 問37で「1. 不便を感じている」に○を付けた方にお伺いします。

それはなぜですか。【特にあてはまるもの一つに○】

1. 店までの距離が遠い
2. 家族などの協力がないと、買い物ができない
3. 歩いて買い物に行くのが体力的にきつい
4. 重いものが持てないため、一度に少量しか購入できない
5. バス・汽車などの公共交通機関の停留所・駅まで遠い、本数が少ない
6. 公共交通機関の運賃が高い
7. 車や自転車の運転に不安がある
8. 買い物を手伝ってくれる人がいない
9. 車や自転車が近く危険
10. その他（ ）

問38 民間事業者による買い物支援サービス※を利用していますか。【どちらかに○】

※買い物支援サービスとは、自宅まで食材、お弁当・お惣菜の宅配等をするサービスをいいます。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

問39 今後、買い物支援サービスを利用したいと思いますか。【どちらかに○】

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 利用したいと思う | 2. 利用したいとは思わない |
|-------------|----------------|

【防災に対する備えについて】

問40 あなたは日ごろから地域の防災訓練に参加していますか。【どちらかに○】

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 参加している | 2. 参加していない |
|-----------|------------|

問41 あなたは、災害が発生した時の対応（連絡のとり方や避難の方法など）について、自分以外の誰かと取り決めていますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 同居の家族 | 4. お世話になっている福祉施設 |
| 2. 近くに住む家族・親族 | 5. 特に誰とも取り決めていない |
| 3. 隣近所（自主防災組織の人を含む） | 6. その他（ ） |

問42 あなたの家の周りには、高齢者や障害者のひとり暮らし、乳幼児がいる世帯など、災害時に支援を必要としそうな方は住んでいますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 高齢者の方 ⇒問42-1へ | 4. 妊娠している方 ⇒問42-1へ |
| 2. 障害者（児）の方 ⇒問42-1へ | 5. いない ⇒問43へ |
| 3. 乳幼児がいる方 ⇒問42-1へ | 6. 分からない ⇒問43へ |

【孤独・孤立・ひきこもり対策について】

○孤独・孤立問題とは

「孤独・孤立」の問題は、コロナ禍で、全国的に深刻化・顕在化してきました。中高年のひきこもりの子どもを支える親、「ヤングケアラー」と呼ばれる子ども、様々な事情があり、社会から孤立してしまうケースがあります。この問題は、誰にでも起こりうる問題として社会全体で取り組む必要があります。

○ひきこもりとは

国の調査では、仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態とされています。

問45 あなたは、自分には人とのつきあいが無いと感じることがありますか。【一つだけに○】

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. 決して感じることはない | 3. 時々感じる |
| 2. ほとんど感じることはない | 4. 常に感じる |

問46 あなたは、自分は取り残されていると感じることがありますか。【一つだけに○】

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. 決して感じることはない | 3. 時々感じる |
| 2. ほとんど感じることはない | 4. 常に感じる |

問47 あなたは、自分は他の人たちから孤立していると感じることがありますか。【一つだけに○】

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. 決して感じることはない | 3. 時々感じる |
| 2. ほとんど感じることはない | 4. 常に感じる |

問48 あなたは、どの程度孤独であると感じることがありますか。【一つだけに○】

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. 決して感じることはない ⇒問49へ | 4. 時々感じる ⇒問48-1、2へ |
| 2. ほとんど感じることはない ⇒問49へ | 5. しばしば感じる・常に感じる ⇒問48-1、2へ |
| 3. たまに感じる ⇒問48-1、2へ | |

問48-1 問48で「3. たまに感じる」「4. 時々感じる」「5. しばしば感じる・常に感じる」に○を付けた方にお伺いします。

その孤独感にいたる前に経験した出来事をお答えください。【あてはまるものすべてに○】

- | |
|------------------------------------|
| 1. 一人暮らし |
| 2. 転居 |
| 3. 転校・転職・離職・退職（失業を除く） |
| 4. 失業・休職・退学・休学（中退・不登校を含む） |
| 5. 家族との離別 |
| 6. 家族との死別 |
| 7. 家族以外の親しい知人等との死別 |
| 8. 家族間の重大トラブル（家庭内別居・DV・虐待を含む） |
| 9. 心身の重大なトラブル（病気・怪我等） |
| 10. 人間関係による重大なトラブル（いじめ・ハラスメント等を含む） |
| 11. 金銭による重大なトラブル |
| 12. 生活困窮・貧困 |
| 13. 自然災害の被災・犯罪の被害等 |
| 14. その他の出来事（ |
| 15. いずれも経験したことがない |

に○を付けた方にお伺いします。

【あてはまるものすべてに○】

- #### 4. 就職したい

ただし、妊娠中や病気の方は除きます。【一つだけに○】

- ### 3. 分からない

【あてはまるものすべてに○】

11. 分からない

4. その他 ()

【あてはまるものすべてに○】

- その他

～ 調査票の回答にご協力いただき、ありがとうございました ～

※電子申請による場合には、本アンケートの表紙に記載しているQRコードをスマートフォン等で読み取り、**12月15日(月)まで**にご回答ください。

社会福祉法第 107 条の規定に基づき、地域福祉の推進に取り組むための総合的な計画として、市町村が策定する計画です。地域福祉計画は、「高齢者福祉計画」や「障害福祉計画」など各分野の具体的施策を定めた個別計画と連携・整合を図りながら、各計画に共通して取り組むべき事項を記載し、地域福祉の基本理念を共有するもので、「地域」に着目し、地域における要支援者（高齢者、障害のある人、子育て家庭などをはじめとする、日常生活に何らかの支援を要する人）の生活課題の解決のための方策を定めています。